



東小だより

矢巾町立矢巾東小学校

令和元年 8月22日

令和元年度 第8号

文責 校長 小山田

1学期からさらなる向上を目指す2学期に

暑かった夏休みが終わり、さわやかなスマイルあいさつで矢巾東小の2学期がスタートしました。

子供たちは一段とたくましくなった表情でアリーナに集合し、2学期の始業式に臨みました。始業式では3つのことを子供たちに伝えました。

一つ目は、3つの「だいじど」が1学期より少しでも向上できるようにがんばること。

二つ目は、お客様へのスマイルあいさつを意識して取り組むこと。

三つ目は、1ヶ月後にせまった医大病院の開院による交通環境の変化に備えること。

という内容です。

特にも、今一番気をつけなければならないのが、3つめの交通環境の変化です。夏休みの前後だけでも、工事の進み具合やホテルの開業などによって、大きな変化が感じられました。工事はまだまだ今後も続きますし、開院すれば一日に数千人規模の人の動きがあると言われています。

登下校の時間帯には、当分の間学校周辺の交差点に教職員が立って見守ることにしましたが、ご家庭でも危険性について十分話をさせていただきたいと思います。

安全・安心な学校であることを基本にしながら、一歩ずつ前進できる2学期を目指したいと思います。



素晴らしい成績と応援に拍手 水泳記録会

夏休みに入ってすぐの7月25日に行われた、矢巾町小学校水泳記録会の表彰を行いました。

ほとんどの選手が自己ベストを出し、たくさんの入賞をはたした選手たちとともに、各レースの最後の泳者がゴールするまで声を出し続けた応援団を表彰しました。素晴らしい活躍に拍手です。

9月の陸上記録会にもご期待ください。

